

情報公開文書

1. はじめに

現在、医生物学研究所・連携教授/iPS細胞研究所・特定拠点教授 戸口田淳也が研究責任者として、疾患特異的 iPS 細胞を用いた下記の研究課題を実施しています。本研究は京都大学医生物学研究所医の倫理委員会ならびに京都大学医の倫理委員会にて審査され京都大学医生物学研究所長ならびに京都大学医学部附属病院長に承認されたものです。

2. 研究課題名

難治性骨軟骨疾患に対する革新的 iPS 創薬技術の開発と応用

3. 研究の目的

本研究では、疾患特異的 iPS 細胞を用いて骨・軟骨疾患の病態を解明し、新たな治療へとつながる知見を得ることを目的とします。

4. 研究期間

令和6年3月31日までの研究が承認されています。

5. 利用または提供する試料・情報の項目

本研究にて新しく募集する検体やその情報以外に、これまで既に得られている下記の試料や情報を用いて研究を行います。

(試料) 研究計画「ヒト疾患特異的 iPS 細胞の作成とそれを用いた疾患解析に関する研究」ならびに「ヒト疾患特異的 iPS 細胞を用いた遺伝子解析研究」にて樹立された iPS 細胞とその DNA

(情報) 樹立された iPS 細胞に関する、性別、疾患名、疾患に関する臨床情報、遺伝子解析情報

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

疾患特異的 iPS 細胞を用いて骨・軟骨細胞などの疾患に関係する細胞を誘導し骨・軟骨疾患の病態を再現し解析します。また得られた DNA 情報を用いて疾患に関与するとされる遺伝子がどの様に病態に関わっているのかを明らかにします。

7. 主な共同研究機関及びその研究責任者

理化学研究所 統合生命医科学研究センター

チームリーダー 池川 志郎

大阪大学大学院医学系研究科小児科

教授 大菌 恵一
兵庫医科大学医学部産科婦人科
教授 澤井 英明
慶應義塾大学医学部整形外科
特任准教授 宮本 健史
滋賀県立小児保健医療センター
整形外科部長 二見 徹
藤田医科大学整形外科
教授 藤田 順之

8. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名

京都大学 医生物学研究所・連携教授／iPS 細胞研究所・特定拠点教授
戸口田 淳也

9. 連絡先

本研究に関する研究に関する資料の閲覧（個人情報ならびに知的財産の保護等に支障がない範囲になります）を希望される方、研究への利用の中止や外部への提供の停止またはその他の相談を希望される研究対象者の方は、下記連絡先までご連絡ください。

戸口田淳也・京都大学医生物学研究所／iPS 細胞研究所
電話 075-366-7070

「ヒト疾患特異的 iPS 細胞の作成とそれを用いた疾患解析に関する研究」ならびに「ヒト疾患特異的 iPS 細胞を用いた遺伝子解析研究」の研究対象者の場合には下記リンクの連絡先をご参照下さい。

[ヒト疾患特異的 iPS 細胞研究へのご協力に同意いただいた方へ](http://ips.kuhp.kyoto-u.ac.jp/guide/create/for_cooperator.html)

http://ips.kuhp.kyoto-u.ac.jp/guide/create/for_cooperator.html